

### 永井章さん(八神) 鳥根県功労者表彰を受賞



永井章さん

昭和56年から平成5年までの12年間、頓原町収入役として豊富な行政経験を生かし、円滑に行政を推進し、町政の発展に貢献されました。また、平成17年から平成29年までの12年(3期)にわたり飯南町議会議員として豊富な経験と卓越なる識見をもつて地方自治の発展に寄与されました。

さらに、平成25年から28年の4年間、飯南町議会副議長を務め、議会の円滑な運営に尽力されました。

### 電源立地地域対策交付金事業で道路を整備

電源立地地域対策交付金を活用して、長谷地内の道路を整備しました。

この交付金は、水力発電などの発電施設がある市町村に対し、地域振興のために交付され、本町では来島ダム(潮発電所)が該当します。

今年度も、「町道頓原長谷線」の舗装工事を行いました。今年度の交付金額は625万7千円です。今後もこの交付金事業を活用して、地域の施設整備などを行います。



舗装がきれいになった町道頓原長谷線

### 自分の歯を大切に よい歯の表彰

11/11月



表彰式に出席された皆さん

町では、残存歯数が60歳で24人以上、70歳で22人以上の人を、県では80歳で20人以上ある人を表彰しています。役場本庁舎で表彰式を行いました。

表彰者は「若い頃からこまめに歯科を受診していた」「毎食後歯みがきをしていた」「冗談を言うてよく笑っていた」など、よいお口を保つ秘訣を話していました。

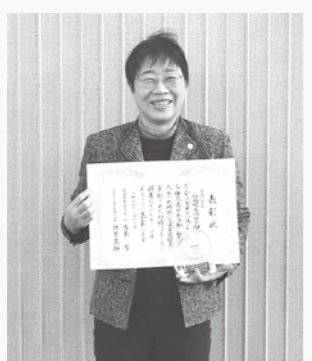
- 令和元年度の表彰者
- 県の表彰：8020の部 4人
- 町の表彰：7022の部 6人
- 6024の部 6人

### 雲南警察署長・雲南地区交通安全協会長連盟表彰

### 飯南町交通安全母の会が受賞

交通事故のない雲南地域に向けての意識啓発を目的に、第13回雲南地区交通安全大会が開催され、「飯南町交通安全母の会」が、雲南警察署長・雲南地区交通安全協会会長連盟表彰を受賞しました。

同会では、全国交通安全運動期間だけでなく、日頃から街頭指導に取り組んでおり、歩行者や運転者に対する交通安全啓発活動の功績が評価



代表の小林富江さん

会長小林富江さんは「会員による長年の活動と努力が認められてうれしい。今後の活動の励みになると思います」と話していました。

働かれました。

### まちを元気に！ 地域おこし協力隊

飯南町内のさまざまな地域課題に取り組み「地域おこし協力隊」の活動を紹介します。今月は国道54号活性化担当の山本かおり隊員の活動報告です。



ありそうでなかった「しめ縄本」



インターネットで「飯南ナビ」と検索

大阪市から志々地区志津見へ移住した山本かおりです。9月で協力隊3年目になりました。

私が事務局を務めている国道54号活性化アクションプラン推進協議会では、飯南町の魅力と課題に「自然」「食」「歴史・文化」「人と道」の4つを掲げ、国道54号沿線の活性化

に取り組んでいます。「ぬくもり情報局」で毎月紹介。今、特に力を入れているのは、冊子「鳥根県飯南町と大しめ縄」を制作し、町内外各地に設置すること。もう一つは、町の情報や魅力人・コトをつなげるサイト「飯南ナビ」の制作です。現在も協議会の皆さんや専門家と打ち合わせをしながら更新中です。



ブルーベリーで染めたドレス

また、雪が降る時期には「いっしょにゃん雪あり月」のイベントで「スノーキャンドル」を企画しています。7回目となる今回の概要を本誌「ぬくもり情報局」に掲載しています。協力隊の任期が残り8カ月となりました。「任期後は飯南町で起業する！」と移住前から決めていたので準備を進めています。今後ともよろしくお願ひします。

### 第3回共創デザインスタジオ ヒトカフ~hitocolor~イイナン

11/17日



昨年は、参加者が5つのアイデアを提案しました

今回は「発明家的発想でアイデアを生む方法」をテーマに、森のホテルもりのす(小田)で開催し、普段あまり使わない考え方や具体的な思考法を学びました。講師の山口覚さん(津屋崎フランチ)は「発明家的発想には『常識を疑う』『好きなこと×地域に良いこと』の視点を持つ』『3つの思考法を使う』ことが大切」と参加者に伝えました。参加者は「商店街があるから人が集まるのではなく、人が集まる場所に商店街がつくれたら」という話にハツとした。技術や仕組みよりも、人や人の心を先に考えることが大切だと気付きました」と話していました。

- ① 問題解決法：地域や人の困りごとを解決すること
  - ② 水平思考法：AをBに転用すること
  - ③ 組み合わせ法：既存のものを組み合わせること
- 今回学んだ考え方や思考法を使いながら、次回から地域づくりのアイデアを考えていきます。

### アイデアの発表会

日時 令和2年2月2日(日) 13時~17時(予定)  
場所 中山間地域研究センター  
問合せ 地域振興課 電話76・2864



「耳を澄ませて聴く」それが対話の第一歩